

(様式1)

令和6年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 037	提案機関名 全農神奈川県本部
要望問題名 アニマルウェルフェアに対応した神奈川県独自の飼養管理指針の検討と研究について	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】 農水省はアニマルウェルフェアに対応した畜種別の飼養管理指針を示し、広く国民に意見や情報を求めるなど、策定をすすめている。このような中、農水省の指針を参考に神奈川県の畜舎環境や地域性を踏まえた神奈川県独自の飼養管理指針の検討と研究をお願いしたい。	
解決希望年限	①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	①農業技術センター <input checked="" type="checkbox"/> ②畜産技術センター ③水産技術センター ④自然環境保全センター
備考	

回答機関名	畜産技術センター	担当部所	企画指導部
対応区分	①実施 ②実施中 ③継続検討 ④実施済 ⑤調査指導対応 ⑥現地対応 <input checked="" type="checkbox"/> ⑦実施不可		
試験研究課題名	(①、②、④の場合)		
対応の内容等	令和5年7月26日付けで農水省より通知された「国際獣疫事務局の陸生動物衛生規約におけるアニマルウェルフェアの国際基準を踏まえた家畜の飼養管理の推進について」で畜種別に飼養管理に関する技術的な指針が示されました。家畜の健康を保つため、快適性に配慮した飼養管理指針であり、この内容を生産者が意識して実行して頂くために、関係機関が連携し推進を図る必要があると考えます。その上で、解決すべき技術的課題があれば、その課題解決のために当センターも取り組んでいきます。神奈川県独自の飼養管理指針の検討は農水省の基準を順守した先のステップになると考えます。		
解決予定年限	①1年以内 ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内		
備考			